

一般社団法人山口県医師会平成28年度第16回理事会

平成28年11月10日(木) 午後5時～午後7時50分

河村会長、吉本・濱本副会長、弘山・萬・加藤・藤本・今村・沖中常任理事、
白澤・香田・中村・清水・船津・前川・山下理事、藤野・篠原・岡田監事

協議事項

1 中国四国医師会連合常任委員会（会長会議）について

本会担当で開催の標記委員会の議題、日程等について協議を行った。

2 地域医療構想に係る厚生労働科学研究「地域医療連携や病床機能区分を推進するための参考事例」提出医療機関の推薦について

厚生労働科学研究費補助金の対象事業として、奈良県立医科大学の研究班が、医療機関に期待される病床の機能分化及び連携を推進するための参考となる取組事例を取りまとめるに当たり、日本医師会を通じて、調査対象となる医療機関の推薦依頼があり、病床機能の転換に取り組んでいる関門医療センターを推薦することが決定した。

3 県下医師会立看護学院（校）への今年度の助成金について

医師会立看護学院（校）が各地域に果たす役割は重要であるが、各学院（校）の運営は厳しい状況下にあることから、支援策の一つとして今年度の助成金の増額について協議し、承認した。

4 平成28年度上半期事業実施報告について

各常任理事より、担当事業の上半期進捗状況と今後の予定について報告を行い、未実施事業及び各事業の懸案事項について協議を行った。

5 平成28年度小児在宅医療に関する人材養成研修会の受講者の推薦について

厚生労働省が、地域で人材育成事業を支えることができる高度人材（小児在宅医療分野）の育成を目的に実施する「平成28年度在宅医療関連講師人材養成事業」に係る受講者の推薦依頼が県医療政策課からあり、県小児科医会から推薦のあった、鼓ヶ浦こども医療福祉センターの伊住浩史 小児科部長を推薦することが決定した。

報告事項

1 山口県献血推進協議会表彰式（10月20日）

薬事功労者山口県知事表彰4名、献血運動推進協力者表彰21団体の表彰式が行われ、山口県献血推進協議会長として、8団体に献血推進協議会長感謝状の贈呈を行った。（河村）

2 第1回山口県要保護児童対策地域協議会・代表者会議（10月20日）

①要保護児童対策の現状と取組み、②児童福祉法等の改正、③家庭的養護の推進に向けた山口県推進計画の進捗状況等について協議が行われた。児童虐待件数は増加傾向にあり、虐待の背景が分からないと協議のしようがない旨発言したことが報告された。（濱本、藤野）

3 労災診療費算定実務研修会（10月20日）

本会と（公財）労災保険情報センターとの共催により、労災診療費の請求もれ等を防止し、適正かつ効率的な請求を期するための研修が行われた。（萬）

4 健康やまぐち21推進協議会（10月20日）

山口県の健康増進計画である「健康やまぐち21計画（第2次）」の進捗状況（①健康受診率等の向上、②生活習慣病対策、③受動喫煙対策）について協議を行った。
（濱本）

5 医事案件調査専門委員会（10月20日）

病院4件の事案について審議を行った。（中村）

6 有床診療所部会第2回役員会・総会（10月20日）

役員会では、同日開催の平成28年度総会の議事進行及び平成30年に本県で開催される「第31回全国有床診療所連絡協議会総会」の日時・会場、メインテーマ、実行委員会の設置等について協議した。引き続き開催された「平成28年度山口県医師会有床診療所部会総会」では、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画（案）、「第31回全国有床診療所連絡協議会総会」の開催等について協議した。（弘山）

7 第64回山口県養護教諭研究協議大会（10月21日）

山口県学校保健連合会長として開会式で祝辞を述べた。（河村）

8 第13回指導医のための教育ワークショップ（10月22・23日）

4名のタスクフォースにより、一泊二日の合宿形式で開催した。参加者は16名であった。（山下）

9 第70回長北医学会（10月23日）

会員・医療従事者等による講演28題、山口大学医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座の松永和人 教授の特別講演「病像・病態から考えるCOPDのチーム医療」等が行われた。（前川）

10 日本医師会代議員会議事運営委員会（10月23日）

代議員会をスムーズに運営するため、代議員会の開始時間、質問要旨の発言の仕方、質問用紙の様式等について協議を行った。（濱本）

11 中国地方社会保険医療協議会山口部会（10月26日）

医科では、新規2件（移転1件、組織変更1件）が承認された。（河村）

12 日医第1回母子保健検討委員会（10月26日）

①平成28年度母子保健講習会、②会長諮問、③委員会日程、等について審議した。
（濱本）

13 郡市医師会産業保健担当理事協議会（10月27日）

10月13日に日本医師会で開催された「第38回産業保健活動推進全国会議」の報告及び、本年度の県医師会主催・郡市医師会協力による産業医研修会の開催状況を説明、協議を行った。（藤本）

14 歳末放談会（10月27日）

渡邊委員の司会により「今年のニュース」をテーマに放談会を行った。（今村）

15 看護教員養成講習会に關しての要請について（10月27日）

県下医師会立看護学院（校）においては各種の運営上の問題を抱えており、特に「看護教員の確保」は喫緊の課題となっている。山口県では、山口県看護教員養成講習会を山口県立大学に委託して開催していることから、山口県立大学の江里健輔 理事長に面会し、標記講習会の定期的な開催とe-learning導入の申し入れを行った。なお、後日、看護領域にe-learning導入は、看護の質の低下を来すおそれがあるので、導入には慎重を期したい旨の回答があったことが報告された。（沖中）

16 個別指導「診療所」（10月27日）

診療所8機関について実施され立ち会った。（萬、前川）

17 警察留置施設視察「下松」（10月27日）

下松警察署の留置施設の視察を行った。（香田）

18 医療対話推進者養成セミナー「基礎編」（10月28・29日）

公益財団法人仁泉会 北福島医療センターの志賀 隆 副院長及び日本医療機能評価機構評価事業推進部の遠田光子 副部長を講師として、少人数でのグループワークやロールプレイ等により「医療コンフリクト・マネジメント～対話が医療を拓く～」

「医療メディエーションの理論と技法」についてのワークショップが開催された。
(中村)

19 第 47 回全国学校保健・学校医大会 (10 月 29 日)

「みんなで築こう子どもたちの未来ー考えよう学校医の果たす役割ー」をメインテーマに札幌市で開催された。午前は、第 1～第 3 分科会「からだ・ころろ①②③」、第 4 分科会「耳鼻咽喉科」、第 5 分科会「眼科」が行われた。午後は、「学校における健康診断の意義と役割」をテーマに基調講演、シンポジウム①成長曲線、②運動器学校検診の概要と課題、③学校に必要なアレルギー疾患の知識ー食物アレルギーを中心にー、が行われ、引き続き、旭川市旭山動物園園長による特別講演「伝えるのは命 繋ぐのは命」が行われた。(濱本、藤本)

20 第 47 回全国学校保健・学校医大会都道府県医師会連絡会議 (10 月 29 日)

大会運営及び次期担当医師会について協議を行った。その結果、平成 29 年度は、三重県医師会主催で 11 月 18 日 (土)、「輝ける未来を築く子どもたちのために 今、学校医ができること」をテーマで開催されることが決定した。(藤本)

21 第 3 回生涯教育委員会 (10 月 29 日)

来年度開催の第 100 回山口県医学会総会及び生涯研修セミナーの企画について協議を行った。(加藤)

22 男女共同参画・女性医師部会地域連携会議 (10 月 29 日)

本会男女共同参画部会のワーキンググループの活動報告、各郡市女性医師部会の現状報告を行い、各地区の抱える課題について意見交換を行った。(今村、前川)

23 児童虐待の発生予防等に関する研修会 (10 月 30 日)

山口県産婦人科医会と共催で開催し、名古屋大学医学部附属病院親と子どもの心療科の岡田 俊准教授による「親のメンタルヘルスと子の育ちの支え～育てやすさ、育てにくさのある子の子育てと育ちの支援を含めて～」の講演を行った。参加者は、医師、助産師・看護師等医療関係者及び行政・学校関係者等 73 名であった。(藤野)

24 第 92 回山口県医療審議会医療法人部会 (10 月 31 日)

医療法人の設立認可 3 件について審議が行われ、承認された。また、医療法人設立登記等完了状況について報告が行われた。(河村)

25 第 2 回地域医療構想調整会議「下関」 (10 月 31 日)

本年度 2 回目の開催。今後、「高度急性期・急性期専門部会」と「回復期・慢性期

専門部会」を設置することとし、それぞれの専門部会に対する提言が行われた。

(弘山)

26 第 35 回全国都市緑化やまぐちフェア実行委員会設立会議・第 1 回総会

(11 月 1 日)

国内最大級の花と緑の祭典として平成 30 年 9 月 14 日から 11 月 4 日までの 52 日間、山口きらら博記念公園を会場として、「第 35 回全国都市緑化やまぐちフェア」(愛称：山口ゆめ花博)が開催される。設立会議では、推進組織として県内関係団体などで構成する実行委員会の設立と会則が承認された。第 1 回総会では、基本計画、平成 28 年度事業計画及び予算が承認された。(事務局長)

27 第 69 回日本医師会設立記念医学大会 (11 月 1 日)

日本医師会最高優功賞 20 名、日本医師会優功賞 4 名、日本医師会医学賞 3 名、日本医師会医学研究奨励賞 15 名に対する表彰並びに長寿会員慶祝者紹介が行われた。その後、東京大学医学系研究科疾患生命工学センターの河西春郎 教授、国立循環器病研究センターの小川久雄 理事長、大阪大学大学院医学系研究科の澤 芳樹 教授による講演が行われた。(河村)

28 やまぐち元気フェア (11 月 5 日)

「元気っちゃ！やまぐち 減塩ライフ」をテーマに開催された。来場者数は 750 名。本会の山口県糖尿病対策推進委員会が出展した「血糖測定コーナー」(血糖測定・糖尿病相談)には、血糖測定 244 名、糖尿病相談 25 名の来場者があった。このうち 9 名については、本人の同意のもとに追跡調査を行うこととした。(藤本)

29 日本医師会女性医師支援センター事業中国四国ブロック会議 (11 月 5 日)

本会の引受けにより岡山コンベンションセンターで開催した。日本医師会女性医師支援センター事業、「医師会員の係わる介護問題への県医師会の取り組み」のアンケート結果、各県における女性医師支援活動が報告され、その後、日本医師会への要望、日本医師会女性医師支援事業連絡協議会における中国四国ブロック会議の報告者、次期開催県について協議を行った。来年度担当県は徳島県医師会に決定。(今村)

30 中国四国医師会連合医事紛争研究会 (11 月 6 日)

本会担当により、岡山市において協議題 7 項目、日医への要望・提言 1 項目について協議を行った。(中村)

31 第 142 回生涯研修セミナー (11 月 6 日)

午前中は山口大学大学院医学系研究科保健学専攻病態検査学講座の山本 健 教授による「PET で心臓を診る」、山口大学大学院医学系研究科救急・総合診療医学講座

の鶴田良介 教授による「DIC の最近の動向について」、午後は山口大学医学部先端がん治療開発学講座の碓 彰一 教授の「消化器・乳がんに対する先端がん治療開発の現状と展望」、本会理事で山口大学大学院医学系研究科医学教育学講座の白澤文吾 教授の「医学教育の現状と課題ーグローバルスタンダードの流れの中でー」の特別講演 4 題が行われた。参加者 46 名。(濱本、弘山、加藤、今村)

32 山口県報道懇話会との懇談会 (11 月 8 日)

濱本副会長より医業類似行為に関する報道について、萬常任理事より高額な医薬品への対応についての情報提供が行われ、その後意見交換を行った。(今村)

33 山口県福祉サービス運営適正化委員会第 99 回苦情解決部会 (11 月 9 日)

苦情相談の受付状況及び苦情解決事案について審議を行った。(今村)

34 社会保険診療報酬支払基金山口支部第 770 回幹事会 (11 月 9 日)

医療費の動向、平成 28 年度支部監事監査の結果等について報告が行われた。(河村)

35 防府医師会理事会 (11 月 9 日)

今期、会長交代のなかった郡市の理事会を訪問し、意見交換を行った。(河村)

36 広報委員会 (11 月 10 日)

会報主要記事掲載予定 (12~2 月号)、炉辺談話の編集方針、県民公開講座、tys「暮らしのハテナ」等について協議を行った。(今村)

37 会員の入退会異動

入会 11 件、退会 9 件、異動 17 件。(11 月 1 日現在会員数 : 1 号 1,296 名、2 号 872 名、3 号 417 名、合計 2,585 名)

医師国保理事会 第 13 回

1 特定個人情報保護評価計画管理書及び基礎項目評価書の見直しについて

個人情報保護委員会に 2 月に提出・公表した基礎項目評価書について、主務省令の改正による保健事業の実施の追加と情報連携に関する記載が必要となったことから見直しを行い、変更後の基礎項目評価書を平成 28 年 11 月 11 日に提出・公表することを決定した。

2 第 15 回「学びながらのウォーキング大会」について

11 月 23 日 (水・祝) に山口市で開催する大会について、役員の業務分担を決定した。